

## 2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 清和中央ホールディングス株式会社  
 コード番号 7531 URL <http://www.seiwa-chuo-holdings.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)阪上 正章  
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)阪上 恵昭  
 四半期報告書提出予定日 2023年5月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期第1四半期の連結業績 (2023年1月1日～2023年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	15,964	17.2	66	△80.3	121	△66.8	71	△67.1
2022年12月期第1四半期	13,626	50.8	335	95.5	367	88.0	215	64.7

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 △59百万円 ( —%) 2022年12月期第1四半期 395百万円 ( 123.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	18.07	—
2022年12月期第1四半期	54.82	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	43,752	15,881	35.7
2022年12月期	47,190	16,059	33.5

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 15,638百万円 2022年12月期 15,814百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年12月期の連結業績予想 (2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,000	△2.5	350	△37.0	420	△33.2	260	△33.8	66.03
通期	55,000	△4.4	570	△29.3	680	△26.7	440	△27.9	111.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、(添付資料) P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年12月期 1 Q	3,945,100株	2022年12月期	3,945,100株
2023年12月期 1 Q	7,409株	2022年12月期	7,409株
2023年12月期 1 Q	3,937,691株	2022年12月期 1 Q	3,938,641株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、ウィズコロナの下で経済活動は緩やかに正常化に進み、一部でインバウンドを含めた人流の増加に伴って、個人消費やサービス関連で持ち直しの動きが見られました。しかしながら、企業の輸出や生産については、金融引締めや物価上昇により世界経済が減速した影響を受け、低調な状況が続いております。

鉄鋼業界におきましては、半導体供給不足の改善が窺われた自動車関連は回復途上の動きが見られ、建築関連は大型建築で高水準の着工となりましたが、中小物件は不振が続いております。一方、鉄鋼価格は、海外価格との乖離や原料価格の下落もあり、やや軟調に推移しました。

このような経営環境下において当社グループは、仕入面においては在庫の適正化に注力し、販売面においては適切な販売量の確保と販売価格の設定に重点を置き、きめ細かく営業活動を展開してまいりました結果、東日本地区における鉄骨加工の完工増加等が寄与し、当第1四半期連結累計期間の売上高は159億64百万円（前年同期比17.2%増）となりましたが、利益面は在庫品の販売スプレッド縮小に加えて、東日本地区における鉄骨加工で外注費用等の追加コストが収益を圧迫し、営業利益は66百万円（前年同期比80.3%減）、経常利益は1億21百万円（前年同期比66.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は71百万円（前年同期比67.1%減）の結果となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ34億37百万円減少し、437億52百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が20億9百万円、前渡金が8億39百万円、商品が2億54百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ32億59百万円減少し、278億71百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が33億76百万円減少したことによるものであります。

この結果、純資産は、前連結会計年度末に比べ1億77百万円減少し、158億81百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年2月14日に公表いたしました2023年12月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,155,689	953,194
受取手形及び売掛金	19,064,460	17,055,217
商品	7,235,044	6,980,831
前渡金	7,527,270	6,687,785
その他	1,511,366	1,392,339
貸倒引当金	△77,097	△68,632
流動資産合計	36,416,732	33,000,735
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,633,683	1,619,140
土地	5,130,237	5,130,237
その他(純額)	731,344	867,559
有形固定資産合計	7,495,265	7,616,937
無形固定資産	734,574	787,468
投資その他の資産		
繰延税金資産	3,177	3,604
その他	2,540,266	2,343,873
投資その他の資産合計	2,543,443	2,347,478
固定資産合計	10,773,283	10,751,885
資産合計	47,190,016	43,752,620

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,898,649	15,522,613
有償支給取引に係る負債	1,659,724	1,772,565
短期借入金	3,650,000	3,600,000
未払法人税等	129,145	56,322
前受金	4,540,631	4,700,352
賞与引当金	24,733	126,142
役員賞与引当金	43,000	10,500
その他	516,668	494,886
流動負債合計	29,462,553	26,283,383
固定負債		
繰延税金負債	978,414	896,788
役員退職慰労引当金	280,670	285,130
退職給付に係る負債	205,331	202,309
その他	203,746	203,642
固定負債合計	1,668,162	1,587,870
負債合計	31,130,715	27,871,254
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	767,562	767,562
資本剰余金	633,602	633,602
利益剰余金	13,471,444	13,424,453
自己株式	△26,112	△26,112
株主資本合計	14,846,497	14,799,506
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	967,620	839,040
その他の包括利益累計額合計	967,620	839,040
非支配株主持分	245,183	242,819
純資産合計	16,059,301	15,881,366
負債純資産合計	47,190,016	43,752,620

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	13,626,315	15,964,720
売上原価	12,238,845	14,730,326
売上総利益	1,387,470	1,234,393
販売費及び一般管理費	1,051,586	1,168,248
営業利益	335,883	66,144
営業外収益		
受取利息	385	308
受取配当金	4,245	32,260
仕入割引	15,117	10,898
助成金収入	7,919	—
その他	6,246	15,302
営業外収益合計	33,914	58,769
営業外費用		
支払利息	1,590	2,570
その他	625	410
営業外費用合計	2,215	2,981
経常利益	367,582	121,932
税金等調整前四半期純利益	367,582	121,932
法人税等	147,332	52,637
四半期純利益	220,250	69,294
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	4,315	△1,845
親会社株主に帰属する四半期純利益	215,934	71,139

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	220,250	69,294
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	175,450	△128,402
その他の包括利益合計	175,450	△128,402
四半期包括利益	395,700	△59,107
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	391,066	△57,440
非支配株主に係る四半期包括利益	4,633	△1,667



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上額 (注) 2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,392,383	7,227,838	6,093	13,626,315	—	13,626,315
セグメント間の内部売上高 又は振替高	378	1,494	440,421	442,295	△442,295	—
計	6,392,762	7,229,333	446,515	14,068,611	△442,295	13,626,315
セグメント利益	180,498	176,257	336,417	693,173	△325,590	367,582

(注) 1. セグメント利益の調整額△325,590千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上額 (注) 2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,246,199	8,712,494	6,026	15,964,720	—	15,964,720
セグメント間の内部売上高 又は振替高	130	6,372	361,800	368,304	△368,304	—
計	7,246,330	8,718,867	367,826	16,333,024	△368,304	15,964,720
セグメント利益又は損失(△)	150,521	△74,242	263,485	339,764	△217,832	121,932

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△217,832千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。